

## GSID 名古屋同窓会（10月15日懇親会）の呼びかけ

2011年8月4日

この同窓会の懇親会は、これまでのタイ同窓会、東京同窓会同様、同窓会会員だけでなく、GSIDの全修了生を対象にしています。

名古屋大学大学院国際開発研究科が発足して20年が経ちました。この3月までに修士修了生は1204人、博士号取得者は226人（うち留学生は169人で64%）。膨大な同窓生が形成されました。しかしながら、同窓生を横につなぐ試みはあまりなされてきませんでした。

GSIDを中心としたアジア学術ネットワークをつくるプロジェクトが3年前に動きだし、2009年2月国際会議の折にタイ同窓会が開かれ、47名が集まりました（タイ同窓生は17名）。その後、2010年3月カンボジア同窓会、2011年6月3日東京同窓会ともに多いに盛り上がり、その成功に刺激を受けて、これまでばらばらになってきた名古屋近辺に散らばっている同窓生が集まれる場をつくりたいと思います。名古屋大学では、全同窓生や父兄に大学に来ていただくホームカミングデイという催しを、全学をあげて毎年10月の第3土曜日（今年は15日）にやっていますが、それに合わせて今年、第1回同窓会（懇親会）を開き、今後の恒例行事にしたいと思っています。

国際開発研究科ではホームカミングデイに合わせて教員・院生による主として途上国の写真を集めて毎年写真展をやっていますが、それと同時開催になります。

今年6月3日（4日の春の国際開発学会の前夜）に開催された東京同窓会には、51人が集まりました。呼びかけは、修了生が、知り合いの線で他の同窓生に広めていくという方法をとりました。教員は4人参加。国際開発学会に参加するために来ていた現役の院生5人を除くと、修了生で集まったのは42名。「なぜもっと早くやらなかったのか」「これから毎年やろう」と、大いに盛り上がりました。少なくない同窓生が、久しぶりに会っていろいろ情報交換をし、ネットワークを広げたいという欲求をもっていることがはっきりしました。

その名古屋版をやろうというわけです。すでに国際開発研究科の後援も、公式の同窓会の支援も取り付けています。実行委員の主体は東京同窓会と同じように同窓生有志ですが、国際開発研究科教員も同窓会役員も入ります。なお、名古屋は本部でもあることから、東京同窓会のように名古屋はつけず、たんに同窓会とすることにしました。

具体的には、10月15日（土曜）名古屋大学ホームカミングデイの日の午後4時から、生協南部食堂（購買部の隣に新しくできた食堂）で懇親会を行います。参加費用は3000円。

現役学生で、同窓生と交わりたい人は 2000 円。参加者は**必ず**事前に、9 月 30 日までに参加予約をしてください。

参加予約は [gsid.alumni@gmail.com](mailto:gsid.alumni@gmail.com) 宛で、

名前、

専攻名、

入学年度（あるいは修了年度）、

その他当日配布する参加者名簿に書いてもいい簡単な個人情報

（10 月 15 日は参加できない人でも、今後連絡がほしい人は、

以上を記入の上、メールをください。）

を書いてください。

呼びかけ文は、

(1) 教員によるゼミ生ルート、

(2) 友人関係ルート、

(3) 同窓会名簿ルート、

(4) GSID ホームページにも掲載し、

(5) facebook ([gsid alumni](https://www.facebook.com/gsid.alumni)) および Mixi (国際開発研究科) の友人ルートも使います。

facebook に [gsid alumni](https://www.facebook.com/gsid.alumni) で、mixi にも「国際開発研究科」で交流の場を設けています。参加してみてください。

当日は、できれば GSID 写真展を見てから参加してください。なお、名古屋大学ホームカミングデイの全学の取り組みもいろいろあります

([http://www.nagoya-u.ac.jp/home-coming-day/hcd\\_7/](http://www.nagoya-u.ac.jp/home-coming-day/hcd_7/) )。

また、参加・不参加に関係なく、できるだけ多くの知り合いの同窓生にこのメールを送ってください。その場合、誰と誰まで連絡が行ったかを確認したいので、できるだけ各専攻の集約係（実行委員）に cc してください。

DID は Ngov Penghuy GSID 助教 (DID 2003 修士入学) [penghuy@gsid.nagoya-u.ac.jp](mailto:penghuy@gsid.nagoya-u.ac.jp)

DICOS は岡田正太 (DICOS 2005 修士入学) 瀬戸市役所職員 [hbkcomes@yahoo.co.jp](mailto:hbkcomes@yahoo.co.jp)

DICOM は神田すみれ (DICOM 2005 修士入学) 名古屋外国人雇用サービスセンター  
(外国人ハローワーク) 勤務 [wsumire@gmail.com](mailto:wsumire@gmail.com)

が各専攻の集約係です。

よろしく申し上げます。

**呼びかけ人（○印は実行委員）**

○宮川公平同窓会会長／実行委員長・名古屋外国語大学講師 (DICOS 2000 修士入学)

- 山本 恵子 (DID 93 修士入学) NHK 名古屋
- 板倉健 (DID 1993 年修士入学) 名古屋市立大学准教授
- 三輪千明 (DID 1996 年修士入学) : 浜松学院大学現代コミュニケーション学部教授
- 伊藤かおり (DID 2000 修士入学) 岐阜県庁職員
- 染矢将和 (2012 年東京同総会責任者) 千葉経済大学教授
- 本村公一 (2011 年 6 月東京同総会責任者。DID 2000 修士入学)
- 野田真里 (DID)、中部大学国際関係学部准教授、国際開発学会事務局長
- Ngov Penghuy GSID 助教 (DID 2003 修士入学、2011 博士号) 同窓会財政係
- 文嬉眞 : (むんひじん DICOS 1992 入学) 愛知学院大学教員
- 島田弦・名古屋大学大学院国際開発研究科准教授 (DICOS 1993 修士入学、2002 博士号)
- メリサンダ・ベルコウィッツ (DICOS 1994 入学 元国際開発研究科助教)
- 岡山朋子 (DICOS 1995 入学) 名古屋大学エコトピア研究所特任研究員
- 中村真規子 (2002 年度 DICOS 修了) 太成学院大学准教授
- 佐藤 久美子 (DICOS 2003)
  - 名古屋を発信地とする英文情報誌「アベニューズ」編集長・発行人。
  - 「AVENUES」は 1985 年に創刊、これまでに 111 号。
- 平子ユリア (エルビーニア・ユリア) (DICOS 2003 修士入学) 翻訳業
- 山本 勇 (DICOS 2005 修士入学) 海外移住旅行社名古屋支店職員
- 岡田正太 (DICOS 2005 修士入学) 瀬戸市役所職員
- 田所真生子 (DICOM 95) (名古屋大学留学生センター特任准教授、日本プロセスワー  
クセンター準ファカルティ)
- 前田直人 (DICOM 99) 元 GSID 劇団七楽社団長。中国情報ネット、サーチナ  
(<http://searchina.ne.jp/>) 職員。在上海。
- 神田 すみれ (DICOM2005) 名古屋外国人雇用サービスセンター  
(外国人ハローワーク) 勤務
- 長田博 (DID 教員)
- 木村宏恒 (DICOS 教員)
- 木下徹 (DICOM 教員)